

# リフォームと新築工事を施工、 どちらも満足いく出来ばえでした

インタビュー  
2015.1.24



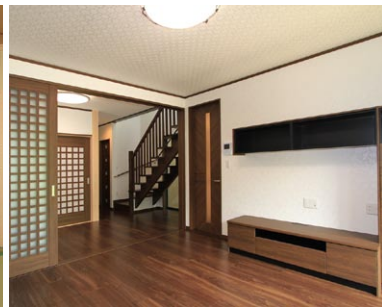
新居の居間でくつろがれるM様ご一家。後ろの壁に飾ってあるタペストリーは、お母様の作品



ソーラーパネルのある家がリフォーム工事をされた母屋。左側が新居になります。鉄塔には、アマチュア無線の大きなアンテナが取り付けられています



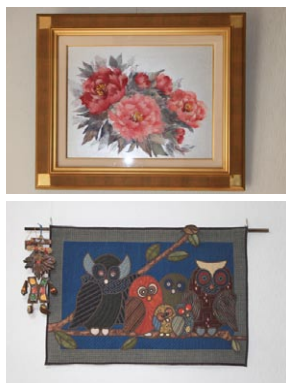
新居の6帖の和室。1階は戸を開けると広い続き間としても利用できます



家具を置かれる前の新居のLDK。造り付けのテレビボードや棚は、使い勝手もよさそう



ご主人の趣味はアマチュア無線。南極の基地の人たちと交信したこともあるとか



お母様がつくられたちぎり絵(上)とパッチワーク(下)。素晴らしい出来ばえ



玄関ホールは、式台、手すり、折りたたみ式のベンチと高齢者にも優しい設計



階段の下半分はオープンタイプで、採光・通風性を高めています



母屋で全員で食事がしたいという希望から新居のキッチンにはミニタイプを採用

## 評判どおりの 親切な対応が決め手

「私の知人が大井さんで家を建てました。『どうだった?』と聞いたら、『対応が早くて、いいよ』と。それで、営業のTさんを紹介していたんです。会ってみると、話しやすく、親切にレドバイスしてくださいます。そんなこともあって大井さんに決めました」と奥様。

M様邸は、郊外の一軒家。古い母屋をリフォームするとともに、その隣にあった離れを解体し、新築住宅を建てられたのです。

現在、「ご家族は、M様夫婦とお母様の3人ですが、実家を離れて仕事をしている息子さん一家が、いつ帰って来てほしいように、という思いもありました。弊社では、リフォーム工事と新築工事の二つを任せさせていただきました。

母屋のリフォームは、玄関周りやLDKを洋風に改築し、亡くなられたお父様が使っておられた南側の部屋をお母様の居室を兼ねた寝室に造り変えられたのですが、お父様がお気に入りだった調度品などはそのまま残り、懐かしい思い出がいつまでも消えないよう気配りがしてあります。

お母様も日当たりのいいこの部屋がお気に入り、趣味の手芸やちぎり絵づくりにもいつそう熱が入ります。お母様に住み心地をお聞きすると、即座に「いいですよ」という返事が返って来ます。

## 趣味を楽しみながら、 新居での生活を満喫

一方、リフォーム後に建てられた新築住宅は、奥様によると「最初、こじんまりした平屋を考えていました。でも、定年退職した主人に興味を思っ存分やつてもうらうには、独立した部屋が必要。また、母屋は収納が少なく苦勞したので、広めの収納を希望したのです。それに大勢の親戚が集まる時には広間や寝泊りできるスペースがあつたほうがいいですから」と、2階建ての3LDKになりました。

ところで、「ご主人の趣味はアマチュア無線。これは個人が無線局を持ち、日本はもとより世界中の愛好家と交信して楽しむというもの。もう何十年も続けてこられたベテランで、家の前の畑には高いアンテナが立てられています。

交信は、夜から深夜にかけてすることが多く、母屋では、マイクに向かつて長時間話しかけている声で奥様が目覚めることもしばしば。そのため新居ではアマチュア無線専用の部屋を造り、そこで思う存分交信を楽しめるようにされたのです。

また、奥様の趣味はカラオケ。現在、家庭用カラオケ機器の購入を検討中ということで、皆さんが新生活を満喫されている様子。

弊社の対応については、「親切にきめ細かく対応してくれ、サービス精神も旺盛で、大変満足しています」とご高評価をいただきました。